

生涯学習だより

はっぼう

第58号

編集
八峰町教育委員会
生涯学習課
山本郡八峰町峰浜田中
字野田沢20-1
TEL 0185-76-2323
FAX 0185-76-2387

心豊かに生きる学びの郷をめざして

八峰町教育委員会教育長 千葉良一



新年明けましておめでとう
ございます。
穏やかな新年をお迎えにな
られた町民の皆さまに謹んで
新年のお祝いを申し上げます

ともに、今年も皆さまにとつ
て、よき一年となりますよう
お祈りいたします。

時の流れの中で八峰町が誕
生し、スタートして今年が六
年目を迎えます。世の中は新
しいページがどんどんめくら
れている感じがします。豊か
な自然に恵まれた町を更に輝
かせるためには地域の「教育
力・文化力」を高めることが
最も大切であり、我が八峰町
はどの地域にもその底力があ

ると確信したこの五年間でし
た。

私たちは、先人が築いてこ
られた「教育的土壌と生活文
化」そして時代の変遷を生き
抜いて来られた多くの町民の
方々の知恵を重く受け止め、
この推進の姿勢を崩すことな
く更に進めて参ります。

過去を変えることは出来ま
せんが、未来は私たちの手の
中にあるのです。子ども達が
輝き、大人が学び続けて心豊
かに生きる学びの郷を目指し
て参ります。

本年もご指導、ご支援をよ
ろしくお願い申し上げます。

チビッコ公民館を開催 町内の小学4年生が交流しました

12月27日、チビッコ公民館が峰
栄館で開催され、町内の小学4年
生44名が参加しました。

午前中は、「昼食のカレーライス」
の下準備と「頭像づくり」に取り
組みました。発泡スチロールの土
台に紙粘土で仕上げていく頭像作
りでは、自分の写真や鏡を見なが
ら真剣に取り組んでいました。土
台の発泡スチロールの首を折って
しまうハプニングもありました
が、個性豊かな顔ぶれがそろいま
した。

午後は「10年後の私へ」と題し
た二十歳の自分への手紙を書き、
10年後の成人式に開封するタイム
カプセルを作りました。

この後、読み聞かせグループ
「かもめ」の皆さんから絵本を読ん
でもらったほか、缶積み競争や、
ジャンケン大会を行いました。



出来上がった自分の頭像



急いで！慎重に！缶積み競争

他校児童との交流を深めながらの
チビッコ公民館は、冬休みの楽し
い思い出となったようです。

文化財保護審議会 新会長に柳川氏を選任

12月7日、峰栄館において第1回
文化財保護審議会を開催しました。
議案の「会長及び副会長の選任に
ついて」は、互選の結果、新会長
に柳川宣史氏を、副会長に米谷創
一氏をそれぞれ選任しました。

また22年度の文化財保護関連事
業として「菅江真澄の道々標識板
の設置」と「昔話等の所在調査」
についての報告のあと、「白澤神社
由来」等について情報交換をし
ました。

会長、副会長以外の委員は次の
方々です。日沼昭、岡本文直、工
藤哲弥、川村金一、堤久一、川尻
茂行（敬称略）。

郡市スポーツ少年団連絡協議会 指導者研修会を開催

12月18日、あきた白神体験セン
ターで郡市スポーツ少年団連絡協
議会主催の指導者研修会が開催さ
れ、町内外から約60名のスポーツ
少年団関係者が参加しました。

この日は、工藤郁弘さん（秋田
ベシックストレーニングクラブ理
事長）を講師にSAQトレーニング
について実技を交えて学びました。
SAQトレーニングとは、主にスピ
ードや正確性、俊敏性を高めるた
めに行われ、身体能力のレベルア
ップやケガ防止に用いられるトレ
ーニング方法です。

実技では、「はしこ」のような物
を使って跳ねたりまたいだりする
ラダートレーニングやミニハード
ルトレーニングの指導方法を学び
ました。



ラダートレーニングを体験

今年も良い年で ありますように 元旦 糠森登山

真瀬山の会主催の、元旦の恒例行事
「元旦糠森登山」が行われ、2011年
の無事を祈願しようと約30名の家族連
れなどが参加しました。

参加者たちは八森中学校裏手の「ビ
ューシーライン」を出発。徐々に広がる
景色を眺めながら、おのおのマイペー
スで山頂を目指しました。

山頂では今年一年も良い年であり
ますようにと願いを込めて万歳三唱
し、記念写真を撮りました。

その後、温かいコーヒーが振舞われ
た参加者は、元旦晴れの町並みを眺め
ながら心新たに新年を迎えていました。



山頂で万歳三唱

歴史講演会 真澄の道から町の昔を探る



たくさんの方が受講しました

町教育委員会主催の平成22年度
八峰町歴史講演会が12月21日、峰
栄館で開催されました。講師は能
代市二ツ井の伊藤徳治氏（能代市
文化財保護審議会委員）で、「菅江
真澄遊覧記の八峰地域」というテ
ーマで講演。町内外の歴史愛好家
42名が熱心に聴講しました。

伊藤氏は真澄の肖像画や遊覧記
「おがらの滝」を中心に、真澄の生
い立ちや岩館から埴村までの和歌
十七首について解説しました。ま
た、真澄が描写している笛滝や手
這坂、ハタハタ漁などの図絵につ
いて説明し、往時の風景の変遷や
場所について参加者と意見交換を
行いました。また会場からは、今
なお現存する立岩などに感嘆の声
も上がっていました。